

2024年度JQAA総会

(リモート開催)

資料



2024年5月8日

JQAA理事会

1号議案：2023年度活動および収支報告の承認

- ① 2023年度各部活動
- ② 2023年度収支報告

2号議案：2024年度活動計画の承認

- ① 活動基本方針
- ② 組織体制
- ③ 各部活動計画
- ④ 2024年度収支計画

3号議案：役員を選任

- ① 役員候補
- ② 役員体制

2023年度活動および収支報告の承認

- ① 2023年度各部活動
- ② 2023年度収支報告

承認されました

2023年度の講演部活動総括

●JQAAイベント

- ◇「JQAセルフアッセサー交流会第5回Web分科会」：33名参加（一般参加30名）
2023年7月21日（金曜日）、18:30～20:00
講師：加藤八十司氏（JQAC）
- ◇「第2回JQAセルフアッセサー交流会（リアル）」：10名参加
2023年11月22日（水）、18:30～20:30
- ◇「JQAA第3回リモート講演会（有料）」：9名参加
2024年1月19日（金）、18:30～20:30
講師：鍛治田良様

●JQAC/JQAA連携会議

- ◇2023年5月2日（火）、13:00～14:00「2023年度の活動」について
- ◇2023年5月12日（金）、13:00～14:10「経営デザイン」について
- ◇2023年6月5日（月）、13:00～14:00「第5回JQAA交流会Web分科会」について
- ◇2023年10月16日（月）、15:30～16:30
 - 1.2023年度「第5回JQAA交流会Web分科会」の振り返りについて
 - 2.2023年度後半の連携計画について
- ◇2023年11月30日（木）、19:00～20:00
「業務の仕組み化」～無印良品の実践事例紹介～ の具体化
*随時メールでのやり取り

●講演部会議

随時開催、基本的にはメールベースで対応した。

2023年度の講演部活動総括

●全体総括

- ◇2023年度は「顧客価値経営ガイドライン」の改訂から1年が経過して浸透してきつつあり、「経営デザイン」の取組が活発化してきたことにより一定程度の広がりも感じられた一年であった。また今回は徐々にリアルでの交流会も開催され、新たな活動へのキッカケづくりができた。
- ◇JQAC/JQAA連携は進化してサービス産業生産性協議会との接点もでき、充実した2023年度でもあった。
- ◇有料講演会については1月の開催となり参加者が限られたことは否めない。来年度への期待感が高まった。

●JQAAイベント（3回実施）

- ◇今年度も昨年に引き続き3回のイベントの開催が実現できた。
- ◇2023年度として注目されたテーマで開催出来、関心の高さが見られた。
- ◇有料イベントについては参加者の拡大が改めて課題として認識され、工夫が必要である。

●JQAC/JQAA連携会議（5回実施）

- ◇JQAAのイベント開催を具体化すべく連携活動は活発に行われた。
- ◇JQACを通じてサービス産業生産性協議会との連携は大きな成果でもあった。

●講演部会議

- ◇今年度は講演部会議が随時開催され、メール交換により円滑に推進することができた。
- ◇参加者の熱意に感謝・感謝であった。

1. アセッサージャーナル誌

- 企画が決まらず、発刊できなかった。
- 2024年7月発刊を目指し、現在準備を進めている。

2. 広報・IT関連

- JQAA通信 (No.495-507) 計13回配信した。
- JQAAwebを活用した集客支援
 - JQA セルフアセッサー交流会
- Googleフォームを活用したアンケート実施・総会議決権行使

3. JQAA運営体制

- 2024年3月末の運営委員は47名

2023年度収支報告

(単位 円)

1. 収入の部	①交流企画運営	20,000
	②広報・IT活動・ジャーナル発刊	52,744
	③その他	12
	合 計	72,756
2. 支出の部	①交流企画運営	33,000
	②広報・IT活動・ジャーナル発刊	99,450
	③その他	4,996
	合 計	137,446
3. 収支合計		▲ 64,690
4. 前期繰越金		1,395,238
5. 残高 (繰越金)		1,330,548

<残余資産>

合計 ★2024年3月末実績値★ 55,336 円

内訳) アセッサージャーナル在庫 55,336 円 (551冊分)

監査報告書

経営品質アッセサーフォーラム

理事長 道添 順一 殿

2024年4月30日

監 事

瀬川 和彦 

伊藤 将人 

2023年度会計監査

当監事は、経営品質アッセサーフォーラムの規約に基づき、
2023年度(期間:2023年4月1日から2024年3月31日)における、
同フォーラム活動に関わる会計報告書を監査した結果、会計処理は公正と
認められる手続きによって行われていることを確認いたしましたので、
その旨、監査報告いたします。

以 上

2024年度活動計画

- ① 基本方針
- ② 組織体制
- ③ 活動計画
- ④ 2024年度収支計画

承認されました

2024年度活動計画の承認

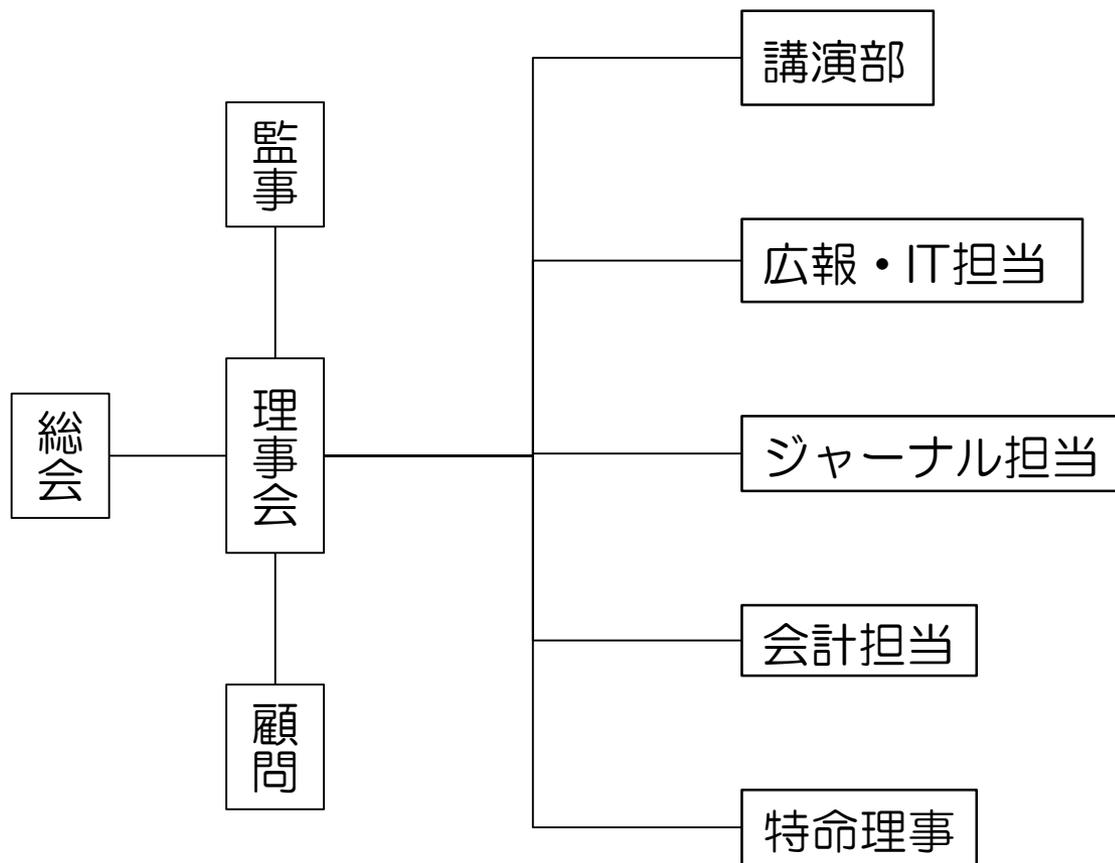
- ① 活動基本方針
- ② 組織体制
- ③ 各部活動計画
- ④ 2024年度収支計画

<基本方針>

企業・組織の経営革新及び自己研鑽のために、JQAセルフアセッサーに留まらない「知り合い・語り合う」気軽な情報交換・懇親の場づくりを推進する。

- ✓ 直接交流の場づくり推進（継続）
- ✓ JQAC及び各地域の経営品質協議会との連携深化（継続）
- ✓ 全国を視野に入れた運営委員の開拓（継続）
- ✓ ITを活用した集客（継続）

2024年度組織体制



■ 方針

- 企業・組織の経営革新及び自己研鑽を目指す方々へ、知識・知恵・情報を提供する。
 - 講演・セミナー、直接交流会開催による情報及び人的ネットワーク創出
 - 経営品質アッセサージャーナルを通じた情報提供
 - Webを活用した適時・適確の広報

■ 計画概要

- 講演部による講演・セミナー、直接交流会開催
- Web (<http://jqaa-net.com/>) の充実
- JQAA通信によるタイムリーな情報の発信
- 経営品質アッセサージャーナル第31号の企画・発刊

■ 方針（案）

- 国内外での企業環境の激変を踏まえ、新たに求められる企業のありたい姿を目指し、多様な交流の拡大
- 経営品質協議会（JQAC）等との連携拡大による価値提供の実現

■ 重点実施事項（案）

- 「経営デザイン」の実践的な普及への貢献
- 「Web環境での交流イベント」の拡大
- 「リアルイベントでの多様な価値提供」の強化
- 「JQACとの幅広い連携によるイベント」の強化
- 「地域との交流活動」の試行
- 「イベント活動プロセス」の改善

■ 企画

初めて、顧客価値経営ガイドラインに基づく受賞企業が出たことから、受賞企業や顧客価値経営フォーラムに焦点を当てた記事を集める。

■ 記事概要

- 岡本顧問
- JQAC
- 受賞企業2社の取り組み
- 経営デザイン認証企業の取り組み
- 地域経営品質協議会の活動
- JQAAの活動 など

■ 発刊スケジュール

5月末：原稿受領

6月：編集

7月：発刊（書籍、電子書籍）

2024年度収支計画

(単位 円)

収入の部	
①講演部による活動	100,000
②その他の活動（アセッサージャーナル出版を含む）	250,000
合計	350,000
2. 支出の部	
①講演部による活動	80,000
②その他の活動（アセッサージャーナル出版を含む）	220,000
③その他支出（総会、施設利用、交通費等）	50,000
合計	350,000
収支合計	0
3. 前期からの繰越金	1,330,548
4. 残高（繰越金）	1,330,548

役員を選任

承認されました

役員の特任

- ① 役員候補
- ② 役員体制

役員候補者

理事	加藤 友成（再任）
理事	五味 由紀子（再任）
理事	渋谷 照夫（再任）
理事	高戸 祥子（新任）
理事	武谷 一寿（再任）
理事	田原 浩（再任）
理事	中野 康範（再任）

理事	平本 洋（再任）
理事	道添 順一（再任）
理事	三宅 邦之（再任）
理事	柳本 直行（再任）
監事	瀬川 和彦（再任）
監事	伊藤 将人（再任）

2024年度体制

理事：12名、監事：2名、顧問：1名、特命理事：6名

理事長	道添 順一
副理事長	加藤 友成
副理事長	平本 洋
副理事長	柳本 直行
副理事長	北井 優康
理事	五味 由紀子
理事	渋谷 照夫
理事	高戸 祥子

理事	武谷 一寿
理事	田原 浩
理事	中野 康範
理事	三宅 邦之
監事	瀬川 和彦
監事	伊藤 将人
顧問	岡本 正耿

特命理事	笹川 良（福井）
特命理事	高橋 清（埼玉）
特命理事	鑪野 秀康（宮崎）

特命理事	二宮 直光（鹿児島）
特命理事	平井 嘉人（京都）
特命理事	藪本 剛（鳥取）